



日本アイエムアイ株式会社

会社案内

会社概要

会社名 日本アイエムアイ株式会社
代表取締役社長 板橋清
所在地 本社・工場 / 神奈川県相模原市中央区矢部 1-7-18
☎042-758-6411(代)・Fax 042-758-6568
設立 昭和60年4月17日
社是 相互信頼と自己責任
経営理念 技術とサービスを持って社会に貢献します
社員と社員の家族を守ります
経営方針 お客様第一主義で明朗・愛和・喜働の倫理経営を実践します
資本金 49,950,000円
取引銀行 多摩信用金庫、日本政策金融公庫、商工中金
横浜銀行、三菱UFJ銀行



まずは、お電話でお気軽にご相談ください。

TEL 042-758-6411(代) FAX 042-758-6568

 **日本アイエムアイ株式会社**
本社 〒252-0232

神奈川県相模原市中央区矢部1-7-18



<https://www.n-imi.com>

▼掲載されている写真は印刷物ですので、実際の色と異なる場合があります。▼使われている部品は生産当時のものとなります。実際に使用する部品につきましてはお問合せ下さい。▼実際のご注文時には、部材販売停止等の影響で紹介している製品の同等品になる場合があります。▼掲載されている仕様は概略仕様です。▼QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

設計から製造、検査まで

お客様のご要望にお応えできる会社

それが **日本アイエムアイ** です

当社は放送機器の
開発・製造・販売を通じて
社会に貢献する
エンジニアリング企業です。

プロフェッショナル向けの高品質な放送機器、放送設備、制御装置をOEM形態で製造しており、多くのテレビ局の放送システムにおいて、当社の製品が採用されています。

中小企業ならではの柔軟性を活かし、迅速な設計・生産体制を構築していることが、当社の大きな強みです。

お客様の仕様に基づき、少量多品種のご要望にも対応できる体制を整えており、5つの専門部門が連携して、高品質な設計を実現しています。

長年の技術力、ノウハウと
多くのお客様から

丁寧なサービス対応で
厚い信頼をいただいております。

なぜ **日本アイエムアイ** が

お客様から頂いた仕様をもとに

お客様のご要望にお応えできるのか?

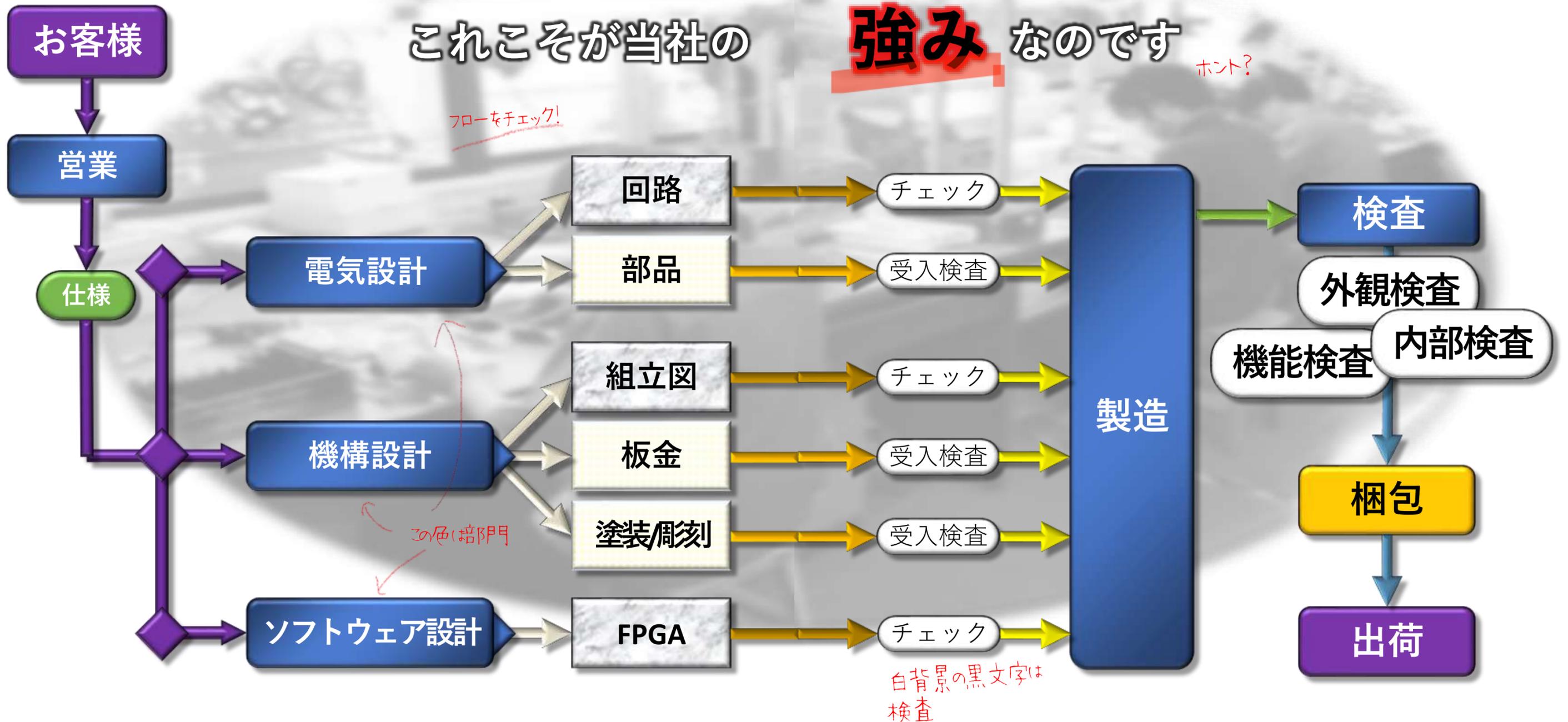
なんで?

設計を行える体制があります

これこそが当社の

強み なのです

ホント?



フローをチェック!

この色は部門

白背景の黒文字は
検査

スピーディな設計・生産体制で

お客様のビジネスに貢献します



業務用放送機器の特注品



プリント基板・ユニバーサル基板

営業

お客様の窓口となる部門です。お客様と製品仕様を詰めたり、実設計に落とし込むための調整や確認を行います。

電気設計

仕様をもとに電気回路の設計を行います。お客様の仕様に適合する部品を選定しながら内部仕様を固め、生産用の設計図面の作成などを行います。必要に応じてユニバーサル基板の設計やPCB基板の設計も行います。

機構設計

お客様から提供された仕様（外観図）をもとに板金設計を行います。実際に部品を搭載したときに外観が実現可能かどうか、板金への文字やロゴの書き込み検討。強度や組み立ての実現性の検討を行います。

ソフトウェア設計

お客様から提供いただいたARM搭載CPU基板を用いてVerilogでFPGAの設計を行っております。仕様書に記載されている動作の実現から記載されていない動作のご提案を行っております。

製造

回路図や組立図をもとに配線と組み立てを行います。当社で生産する機器は多くが手配線・手組で生産を行っております。はんだ付けから放熱板の取付、基板配線などの作業内容は非常に多岐にわたっており、経験に裏付けされた作業を的確に行っております。

検査

検査には3つの検査があります。内部検査。これは、はんだ面の適合性や電線の引き回しの確認を実施します。次に外観検査。傷、汚れ、サビや塗装強度の確認および異物混入の確認と外観図との比較確認を行います。最後の仕様検査は、仕様書通りに製品が動作するかの確認を行います。すべての検査をダブルチェック体制で行っております。



電源ユニット・放熱用ファン



スイッチ・制御ユニット

日本アイエムアイの製品はどこが違うのか？

一. ①見栄えが良い

細部までの作りこみ・こだわりが違う

見栄えが良いのは結果です。
なぜ見栄え良く作る必要があるのでしょうか？

二. つまり機能的である

製造時にミスが減り品質が向上する

当社は多品種少量生産を得意としています。
機器毎に専用のテスターは用意できません。
人手による検証を行う際に、抜けが少なくなる工夫が必要です。

三. よって高品質である

低品質製品の流出がなく安心できる製品



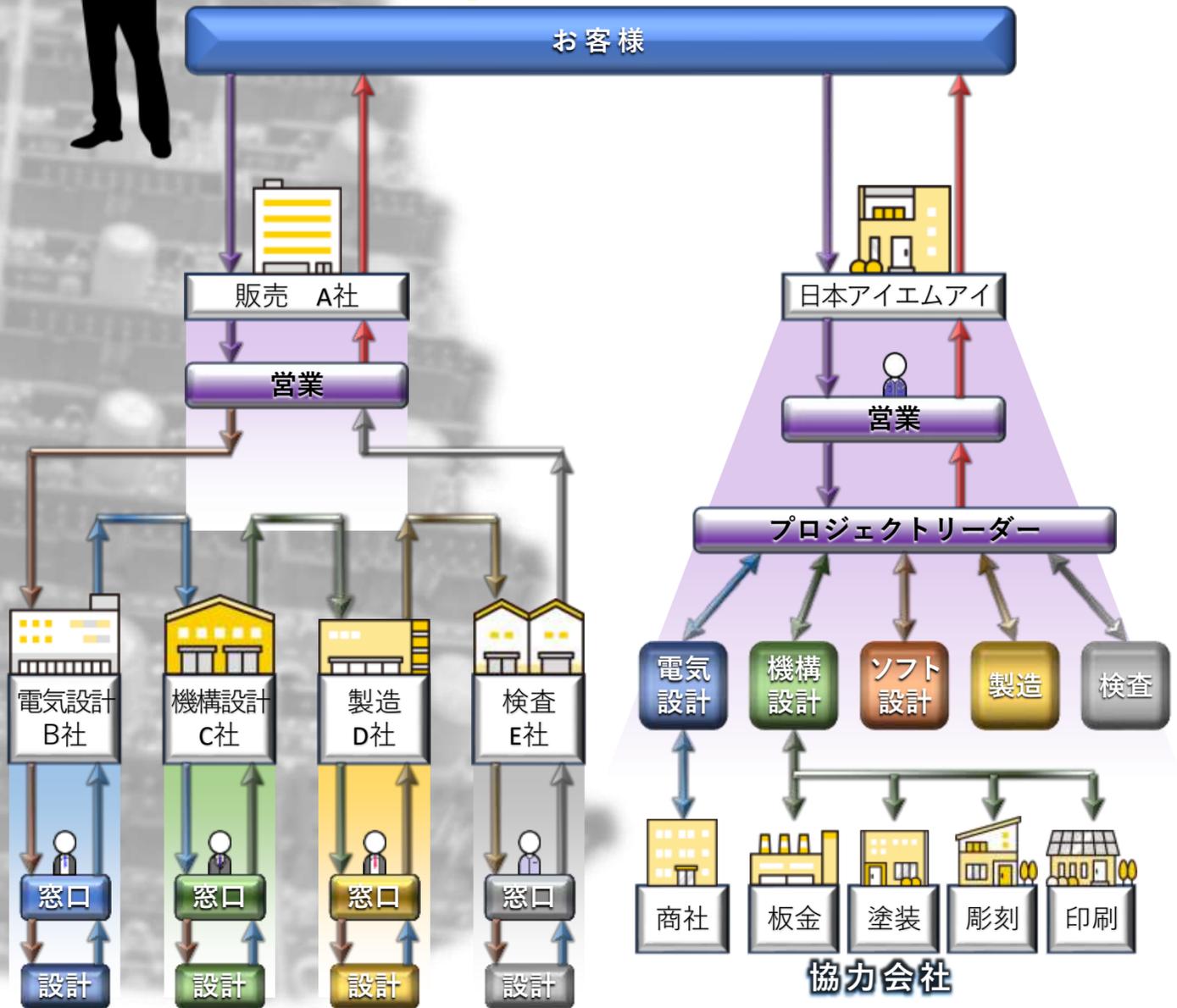
放熱対策、AC/DCの分離、飛び込みノイズ対策、過電流対策、利用状況に適した部品、
検証しやすい技術、部品交換時の備え等々・・・
数え上げたらキリがありませんが、これらの技術があるからから高信頼！プロ仕様の
放送機器として長年ご愛用頂いているのです。

結論！

日本アイエムアイ の製品は
安心して長く使えます

日本アイエムアイの強みを教えて！

日本アイエムアイは電気設計、機構設計、ソフトウェア設計。
そして、製造と検査。これらの設計者が一つの会社を集約されて
います。小さい会社ならではの意思疎通の速さが生かせる・・・
つまり、一品物や細かな仕様変更にも柔軟に対応できる。
これが当社の強みの一つになります！



日本アイエムアイ は仕様変更等に対して
迅速で柔軟な対応ができます

数字で見る 日本アイエムアイ

570

案件

1200

台

日本アイエムアイが一年間に受注し、設計および生産を行った案件数と出荷台数の平均値です。

年度	案件数	生産台数
2007年	約100案件	約300台
2008年	約600案件	約1100台
...
2022年	約500案件	約900台
2023年	約400案件	約800台
2024年	約400案件	約700台

注目してほしいのは案件の多さです。特注品や一品物が得意という当社の特徴が見えています

累計(*1) 約10,400案件 / 約22,500台
年間平均(*1) 約570案件 / 約1,200台 *平均生産台数 約2.15台/案件

63

種類

90

台

お客様提供基板を使ったVerilog-HDLでのFPGAの設計実績数です。他にも、放送機器用ファームウェア開発をC++/JavaScript/CSSを使って行っております。



これらは、設計環境(*4)が整った場合のデータになります。

FPGA設計実績 (*3)

2020年	65種類 / 98台
2021年	78種類 / 125台
2022年	73種類 / 88台
2023年	58種類 / 76台
2024年	43種類 / 64台
累計(*3)	317種類 / 451台
年間平均(*3)	約63台 / 約90台

*1 2007年～2024年までの納入実績から概算の数値として出しています
*2バージョンアップ、アップデートを含む
*3 2020年～2024年間の設計実績から求めた概算の数値です。
*4 ARM9 dual core + Cyclone4の専用基板による開発実績となります。

1174

回

2024年に協力会社に発注した板金制作、塗装、印刷、彫刻の回数です。

板金発注	320回 / 1,068品
塗装発注	568回 / 1,560品
印刷/彫刻	286回 / 982品

多くの協力会社に支えられています



158

種類

364

枚

2024年に生産した製品で使われたユニバーサル基板とPCB(Printed Circuit Board) -プリント基板-の枚数です。

ユニバーサル基板製造実績	146種類 / 295枚 (*5)
自社設計PCB基板製造実績	12種類 / 69枚
合計	158種類 / 364枚

特注品や一品物が多いため、価格が抑えられるユニバーサル基板をご提案する機会が多いです。日本アイエムアイのユニバーサル基板は、多くの利用実績もありますので、安心してご利用いただけます

*5 ユニバーサル基板は設計込みの件数です。